

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 日清オイリオグループ株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒104-8285 東京都中央区新川一丁目23番1号	
本票作成	部署名：日清オイリオグループ(株)水島工場 管理課 総務・環境保安チーム				
主たる業種	分類コード	09	業種名：食料品製造業		
事業の概要	大豆および菜種種子を原料とし、搾油から製品（食用油脂および飼料原料油粕）までの一貫生産を行っている。				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	日清オイリオグループ(株)水島工場		岡山県倉敷市水島海岸通三丁目2番地	
	②	岡山営業所		岡山県岡山市北区駅前町二丁目5番24号	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	( 令和 元 )年度排出量	目標年度( 令和 元 年度)
	29,008 t CO <sub>2</sub>	30,701 t CO <sub>2</sub>	28,138 t CO <sub>2</sub>

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	( 令和 元 ) 年度排出量
	①	日清オイリオグループ(株)水島工場	30,696 t CO <sub>2</sub>
	②	岡山営業所	5 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 27 年度	～	令和 元 年度	( 5 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 元 ) 年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	14.0 %	3.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	<input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 [使用エネルギーのCO <sub>2</sub> 換算値] / ([原料処理量]+[精製原料油処理量])	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 元 ) 年度	目標年度
		86 kg CO <sub>2</sub> / ( t )	74 kg CO <sub>2</sub> / ( t )	83 kg CO <sub>2</sub> / ( t )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 元 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

生産工程の運転管理、生産機器の更新、省エネタイプへの空調機更新、照明の改善(蛍光灯、水銀灯→LED)及び高効率モーター等への順次更新を継続的に実施している。但し、原料が天然由来の農産物であるため、成分が時期によって季節変動の影響を受けることがあり、コントロールしきれない場合がある。

**【推進体制】**

・省エネ法に基づくエネルギー管理体制の基、エネルギー管理士が中心となりエネルギー使用状況を確認している。また、工場内の横断チームである省エネトライアルチームが、省エネルギー活動に取り組んでいる。  
 ・ISO14001に基づき、国内生産4拠点およびグループ会社を含めた全体で環境管理システムを推進しており、当水島工場では工場長をトップに各職場およびグループの物流会社と共に環境管理体制を構築し、環境管理を推進している。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
	(2019年度実施分) ・作業方法の変更 ・高効率機器の導入 ・機器の運転方法の見直し ・廃熱の回収能力の向上 ・安定操業の推進による環境負荷の低減のための、設備の計画的点検と早期修繕 (今後実施予定分) ・熱回収設備の効果的な運用方法の検討。 ・エネルギーの適正管理のための用水使用量の見える化 ・温室効果ガスの低減に向けた取り組み ・照明の改善(LED化) ・蒸気使用量の見直し

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	有	横浜市の生産拠点で、森林（雑木林等）保全および海の浄化（アマモ育成）活動に参加（2007年度～）

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--